

# 稲荷山公園の検討に関する資料

(第2回委員会のご意見への回答)

# 1. 稲荷山公園周辺地域の将来像

## ■練馬区都市計画マスタープラン（平成27年12月）第5地域(※)の将来像より抜粋

- ・ 都営地下鉄大江戸線の延伸、新駅予定地周辺のまちづくりに取り組みます。
- ・ 東京外かく環状道路、外郭環状線の2（地上部街路）の整備を進めます。
- ・ 都市計画道路補助230号線および放射7号線の延伸によるまちの利便性の向上や沿道市街地の形成に取り組めます。道路整備の進捗に併せてまちづくりを進めます。
- ・ (仮称) 清水山公園等の公園の整備、大泉学園町希望が丘公園、(仮称) 西大泉五丁目緑地の整備、良好な風致の維持、まちの緑化などに取り組み、みどりを増やします。

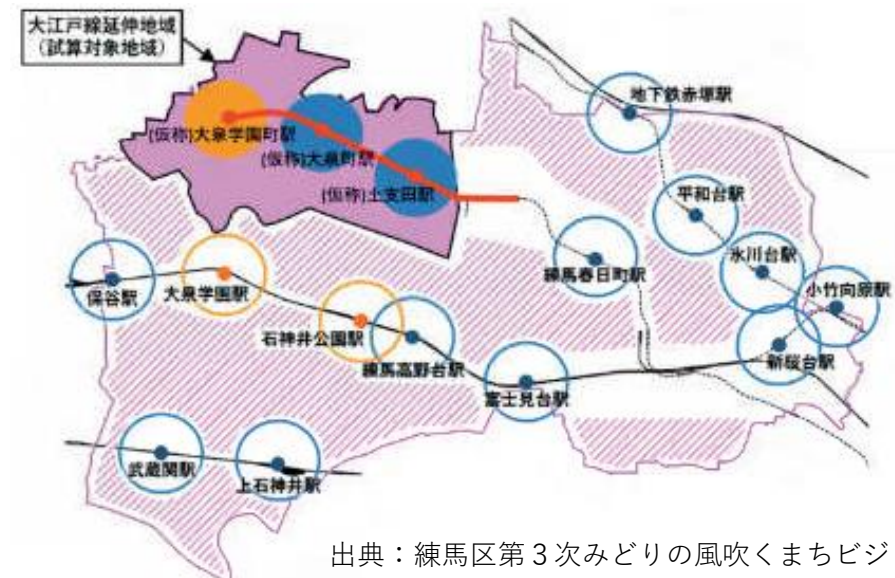
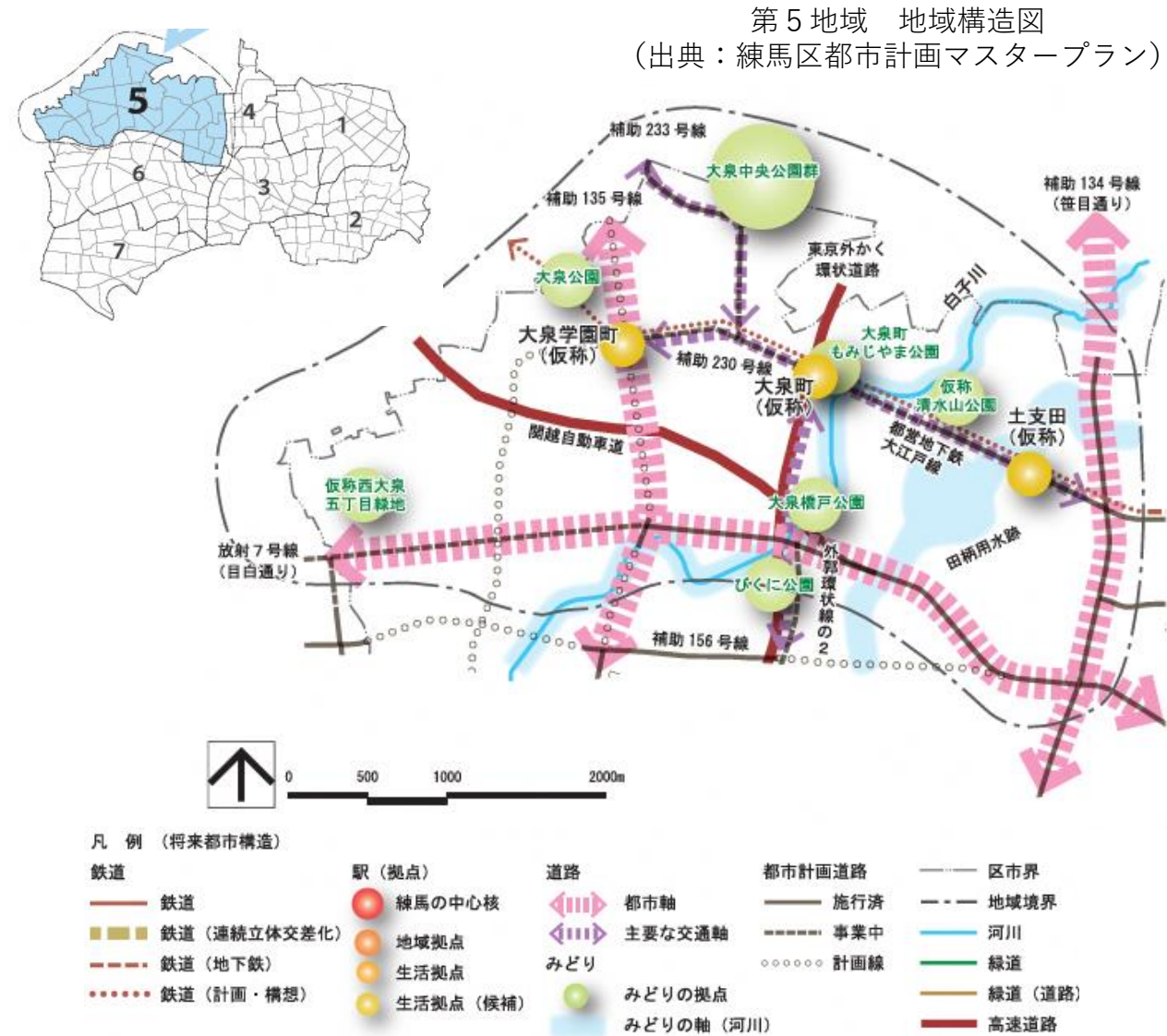


○稲荷山公園周辺では、都営地下鉄大江戸線の光が丘駅から大泉学園町方面に向かう延伸線の導入空間となる都市計画道路補助230号線の整備が進められており、沿道では街並みの大きな変化が見込まれます。

### ★大江戸線延伸地域における人口増加の試算

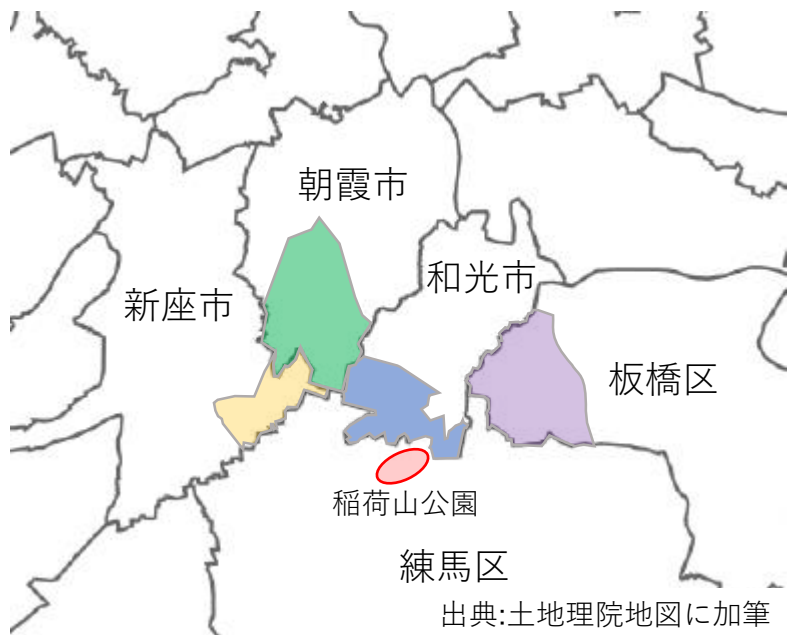
区は「第3次みどりの風吹くまちビジョン」を令和6年3月に策定し、その中で大江戸線延伸地域における人口増加の試算を行っています。

試算の結果、延伸地域では、約2.1万人増加する試算結果が出ました。

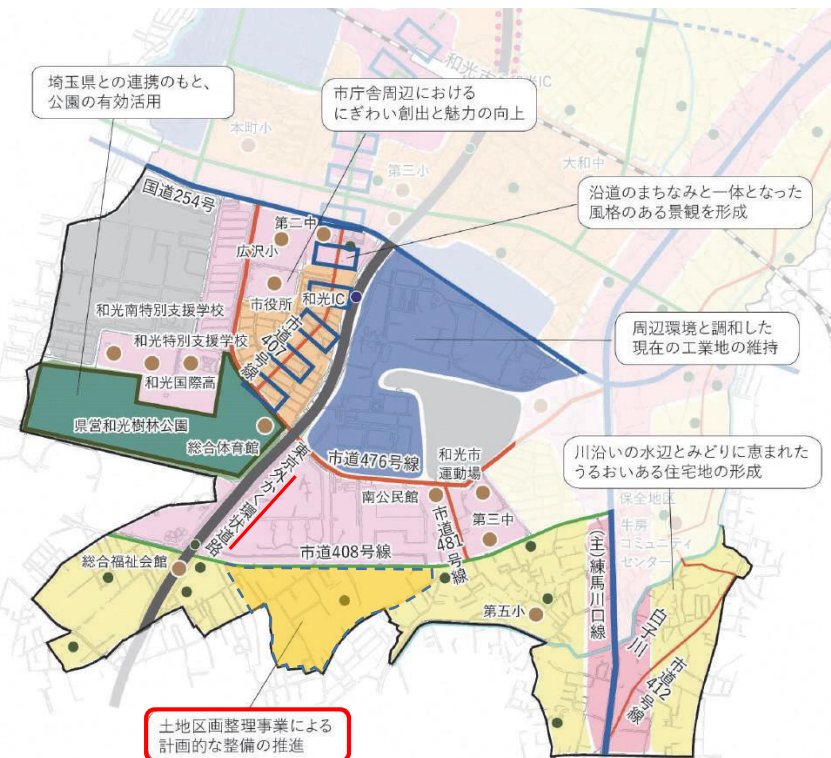


# 2. 練馬区周辺区市とのまちづくりの関係性

## 視点1：計画地周辺の現状 (周辺区市との関係性)



### 【和光市】地域別構想(南地域)



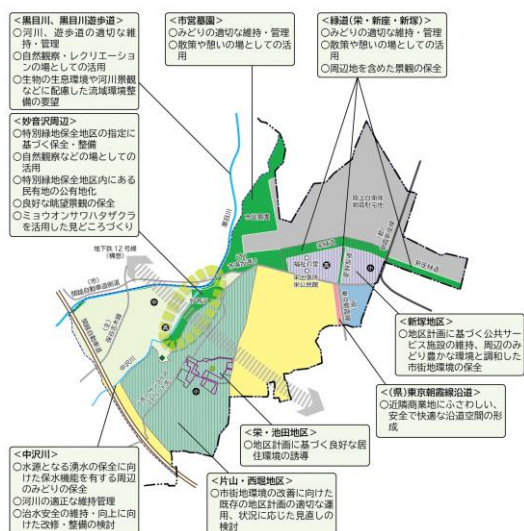
○稲荷山公園北側約200mの和光市南一丁目の一部では、現在、越後山土地区画整理事業(約14.8ha)が施行中であり、越後山地区では、土地区画整理事業の実施とともに地区計画制度等を活用し、魅力的で住みやすいまちづくりを目指しています。

出典：板橋区都市づくりビジョン  
和光市都市計画マスタープラン  
朝霞市都市計画マスタープラン  
新座市都市計画マスタープラン

より抜粋

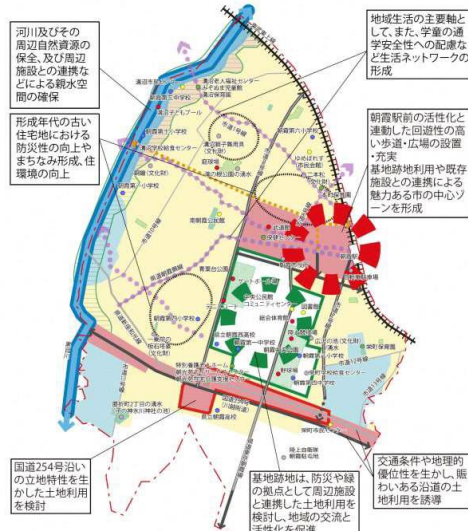
○白子川沿いは、戸建住宅や中低層住宅を中心とした川沿いの水辺とみどりに恵まれたうるおいある住宅地を形成。

### 【新座市】地域別構想(東部地域)



○妙音沢周辺については、特別緑地保全地区の指定のもと、生態系に配慮した保全・整備の推進と、自然観察などの場としての活用を図ります。

### 【朝霞市】地域別構想(南部地域)



○基地跡地や黒目川、広沢の池などのまとまった自然資源や寺社、川越街道膝折宿などの歴史資源をめぐる散策路や自転車ネットワークなど、まちづくり資源としての活用を検討します。

### 【板橋区】エリア別の都市づくり (赤塚・成増エリア)

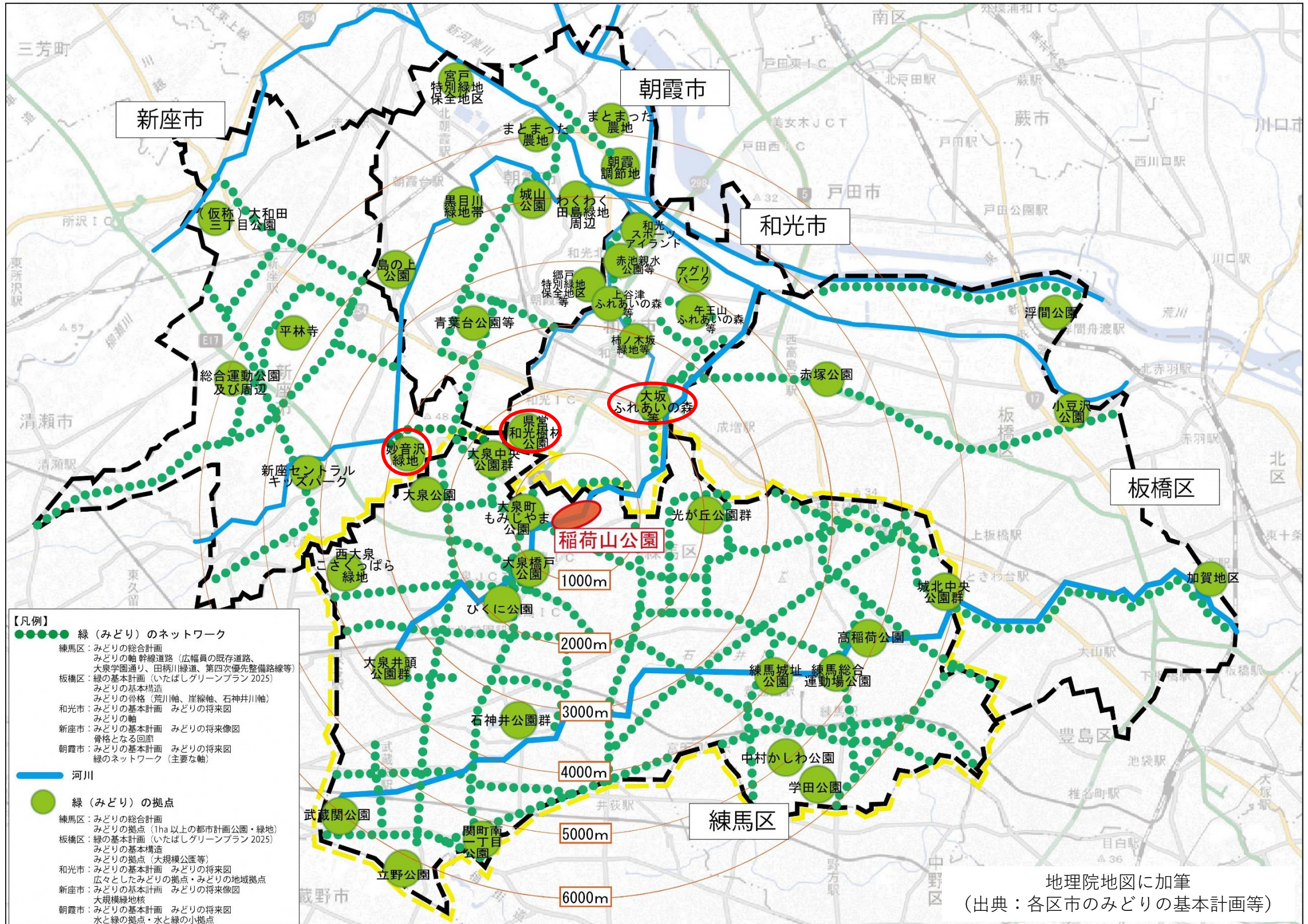


○農地が多く残る地区では、都市農業の生産機能の保全、活用を図るとともに、緑豊かで良好な住環境の保全を図る。

# 3. 練馬区および周辺区市とのみどりの関係性

視点1：計画地周辺の現状  
(みどりのネットワーク)

## ■みどりの基本計画等（広域での関係性について）



# 4. 稲荷山公園周辺の公園・緑地について

視点1：計画地周辺の現状  
(みどりのネットワーク)

## 【和光樹林公園】

- ・快適な住環境の確保と、美しい都市景観の創出を図る公園として、平成元年3月に開設された20.2haの公園です。
- ・主な施設は、芝生広場、疎林広場、ジョギング・ウォーキングコース、BBQ広場、多目的広場(閉鎖中)などとなっています。
- ・都立大泉中央公園、区立大泉さくら運動公園、東京与野緑地帯(長久保緑地)、新座緑道、新座市の栄緑道がそれぞれ隣接し、市町村や県境をまたぐ大きな緑地帯として機能しています。

### 【生息している動植物】

(植物)ヒロハアマナ、ユリノキ、ツルボ、オニユリ、イロハモミジ など  
(動物)モズ、コゲラ、ツグミ、ヒヨドリ など

出典・参考：埼玉県営 和光樹林公園、新座緑道HP・パンフレット・和光樹林公園 野の花の会HP(写真は区により撮影)



芝生広場



疎林広場

## 【妙音沢(みょうおんさわ)特別緑地保全地区】

- ・約3.3ヘクタールの斜面林で、緑地内には豊富な湧水と東京近郊では珍しい貴重な山野草が自生するなど、多様で複雑な生態系を形成しています。
- ・新座市の東部、栄一丁目地内の黒目川沿いの急斜面にあり、大沢、小沢の2本の湧水が絶え間なく流れており、環境省が所管する「平成の名水百選」に選定されました。
- ・湧水量は大沢0.4~1.8t/分、小沢0.2~0.8t/分と豊富で、黒目川に流入しています。

### 【生息している動植物】

(植物)ミョウオンサワハタザクラ、カタクリ、イチリンソウ、ニリンソウ など  
(動物)プラナリア、サワガニ、ヘビトンボ など

出典・参考：新座市HP・環境省HP・新座市産業観光協会HP・現地看板(写真は区により撮影)



斜面林



大沢からの流れ

## 【大坂ふれあいの森】

- ・和光市が地権者より借地した約1,400㎡の市民緑地です。
- ・美しい斜面林とイチリンソウなどの貴重な野草があり、湧き水に恵まれ、その湧き水をもたらす武蔵野台地の数十万年の地層を観察できるオアシスです。
- ・湧水量は4.6L/分

### 【生息している動植物】

(植物)カタクリ、イチリンソウ、キツネノカミソリ など  
(動物)オニヤンマ、ヘビトンボ、ゴマダラチョウ など

出典・参考：大坂ふれあいの森ガイドマップ・埼玉県HP(写真は区により撮影)



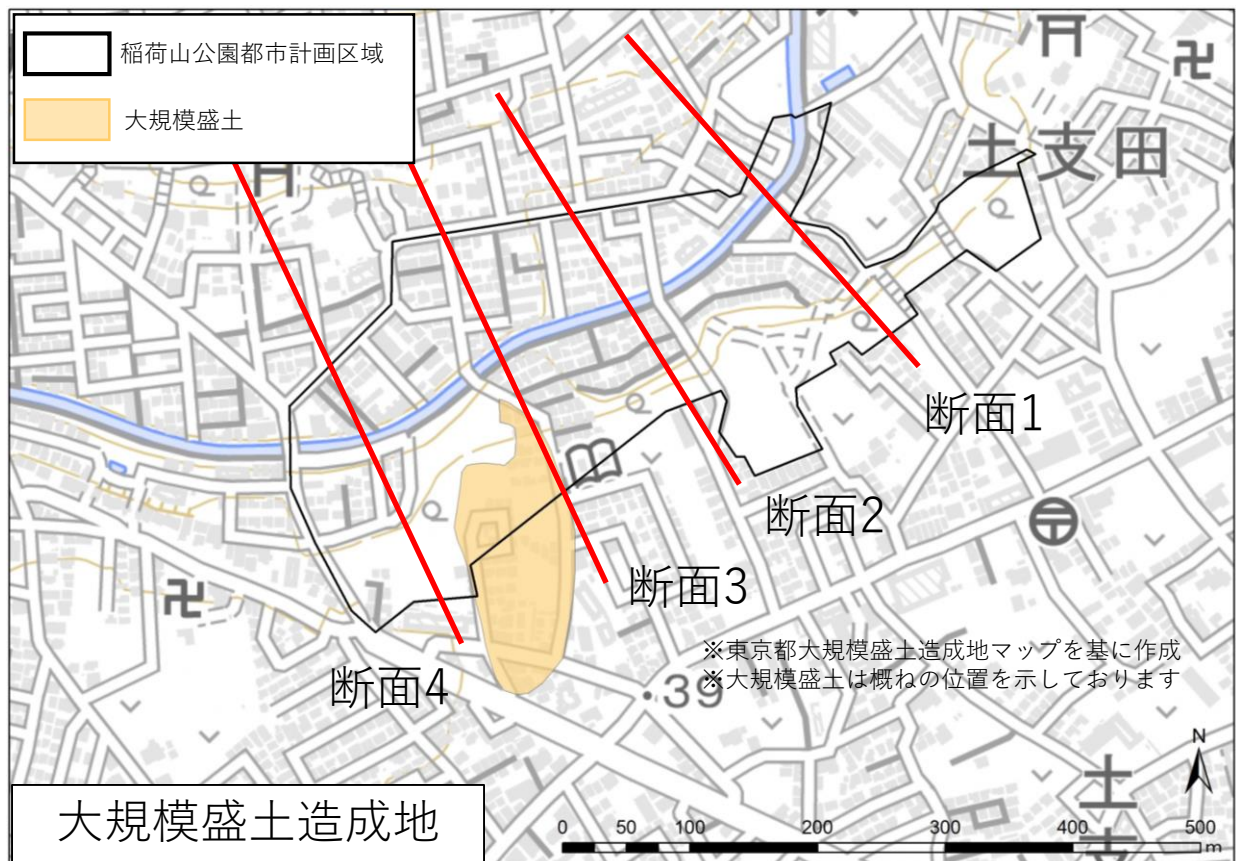
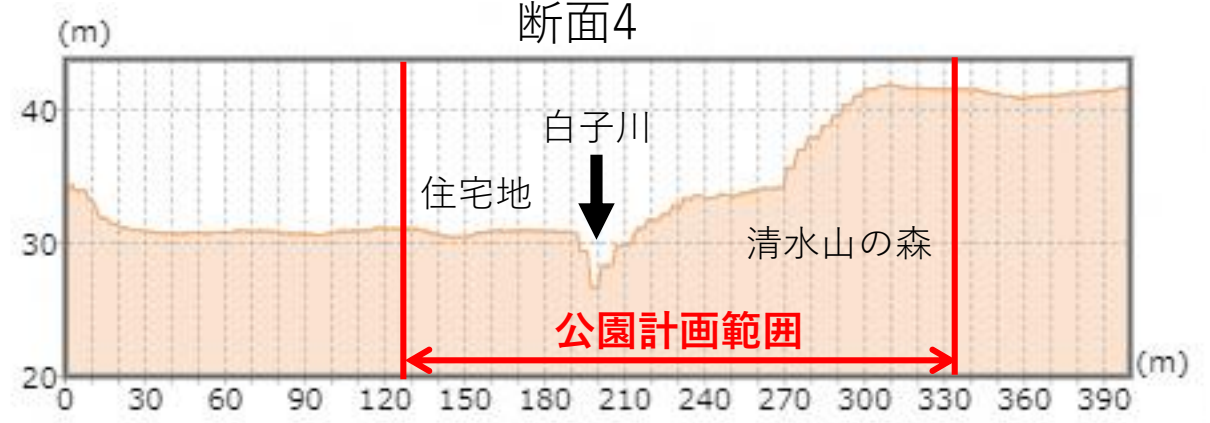
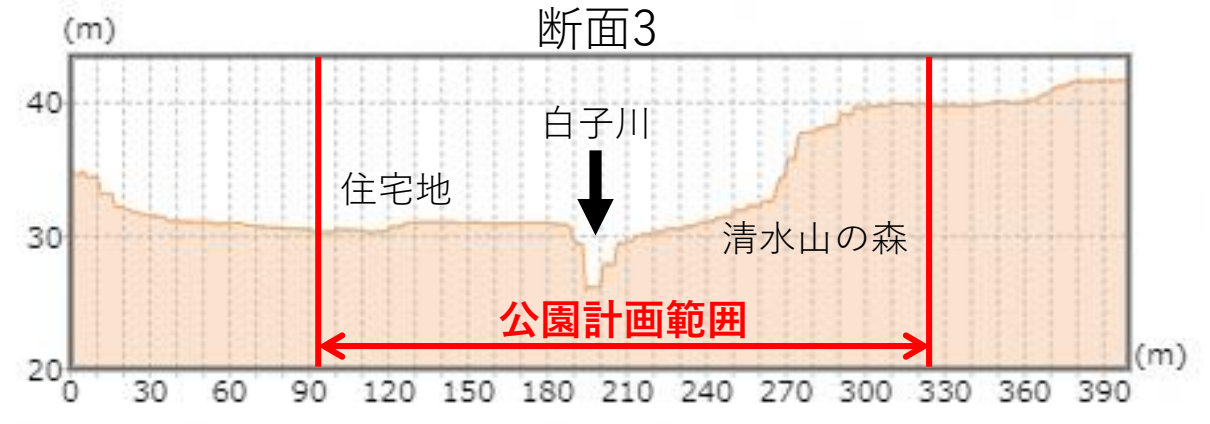
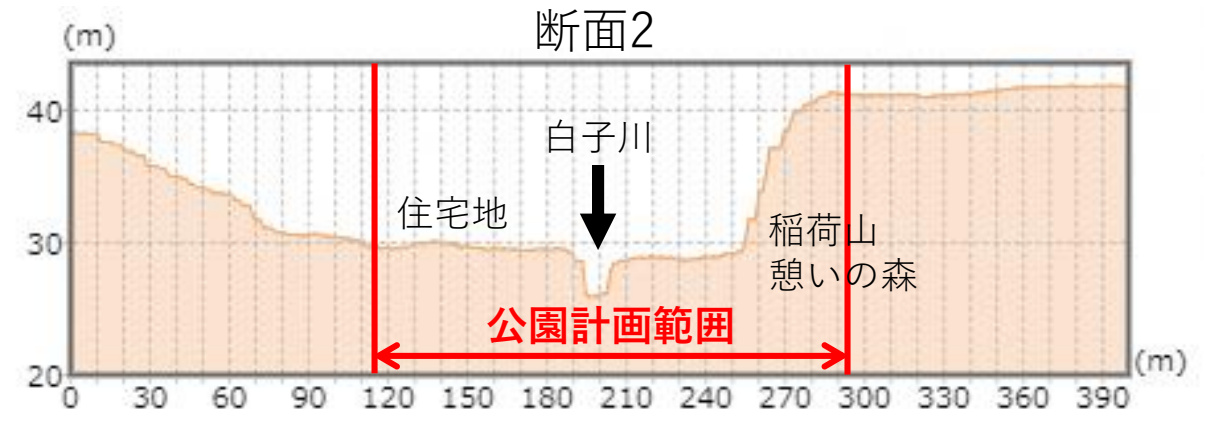
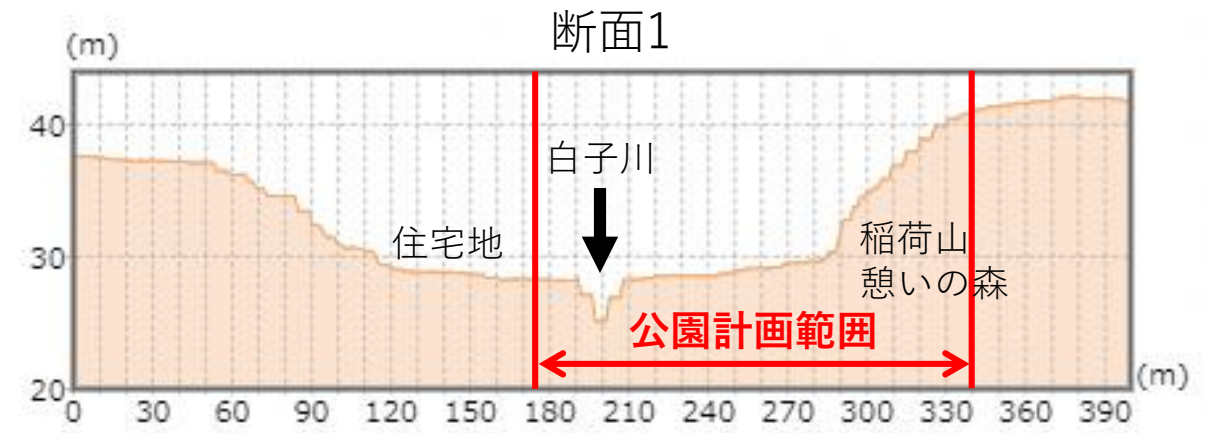
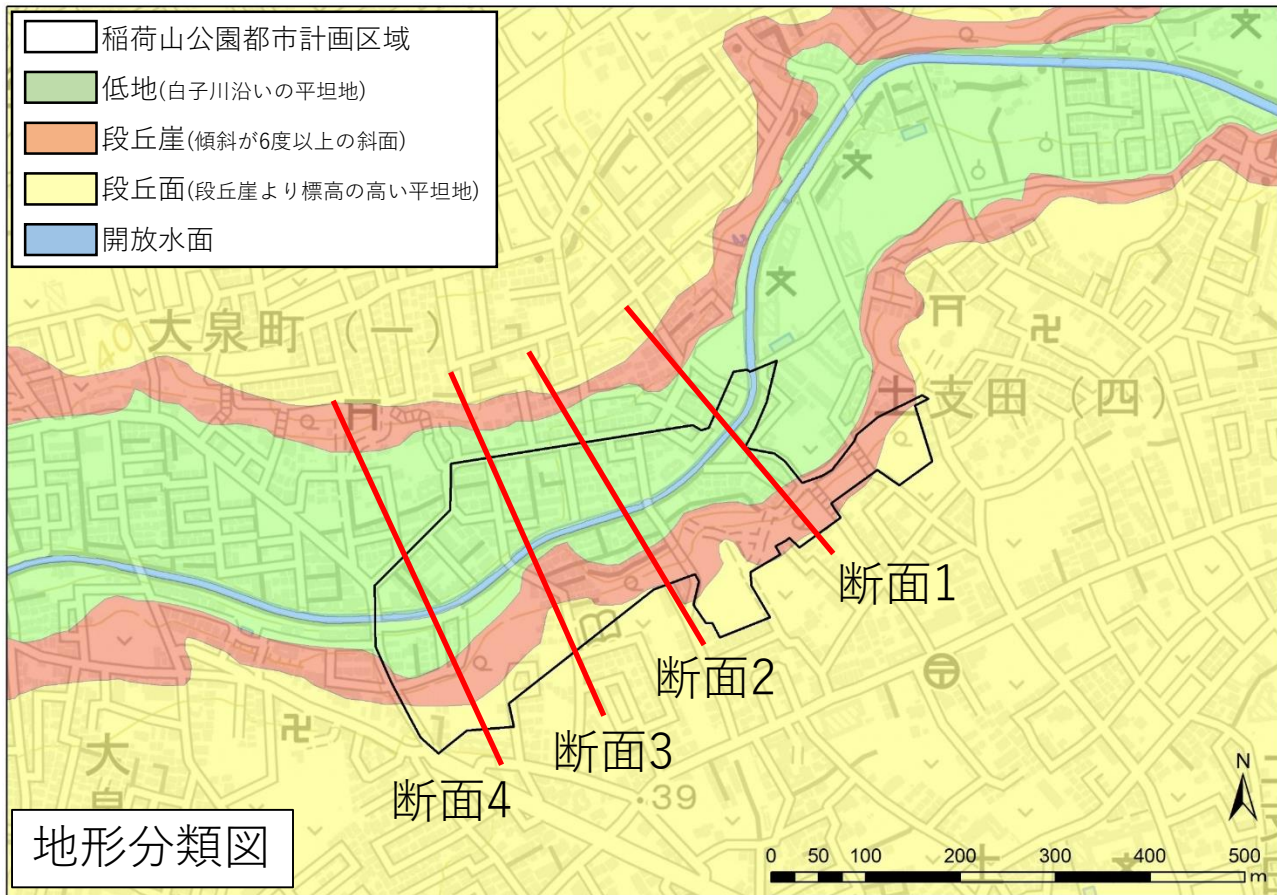
斜面林



湧水

# 5. 稲荷山公園周辺の地形の状況

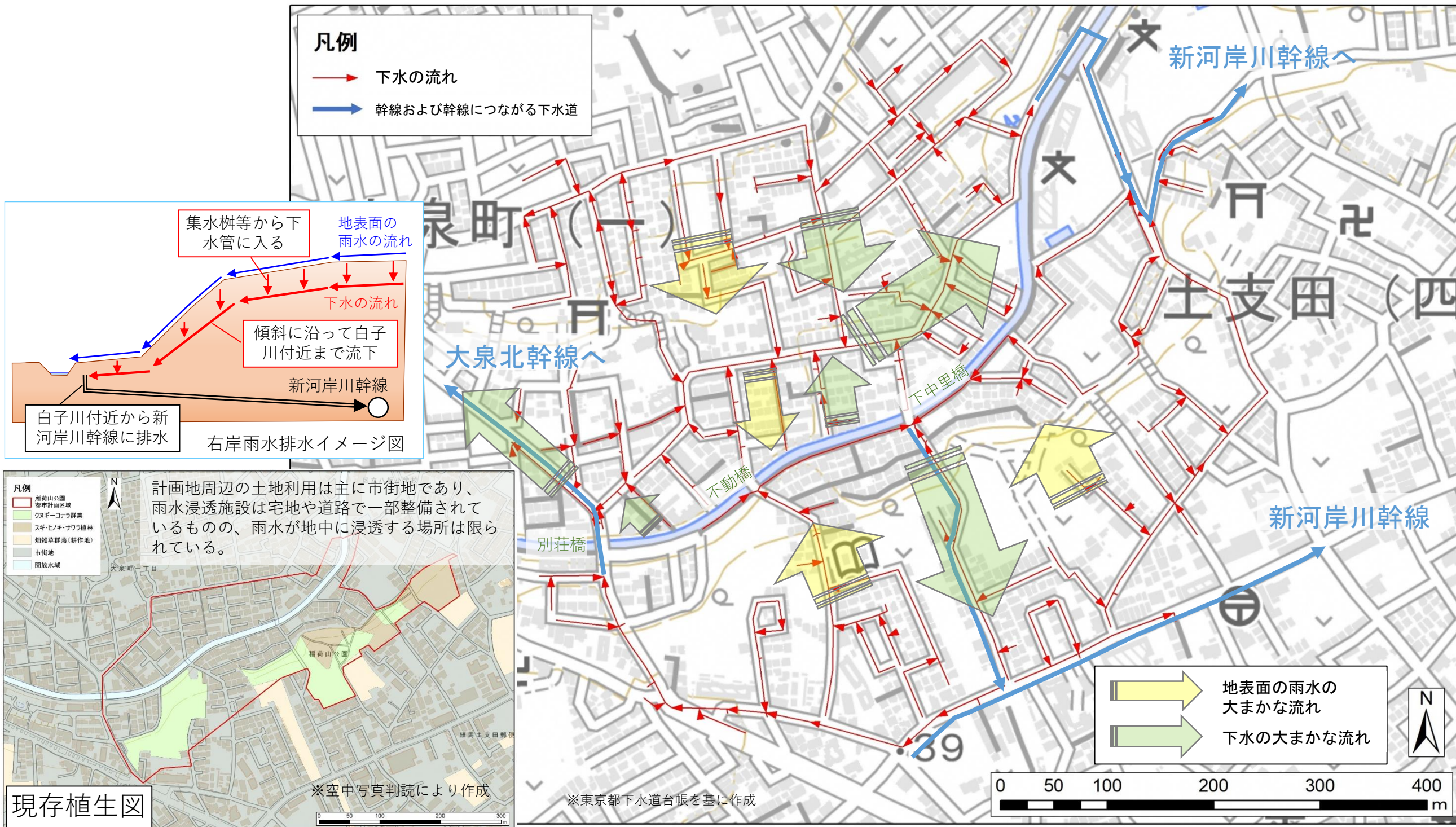
視点2：計画地の現状  
(河川・地形)



# 6. 計画地付近の下水道による雨水排水の状況

視点3：計画地の課題  
(都市基盤(下水道・雨水排水))

- ・道路、宅地に降った雨水は、集水桝や雨どいを經由し、一部は雨水浸透施設により地面に浸透され、その他の雨水は合流式下水道にて処理される。
- ・右岸側は下中里橋付近、左岸側は北側の区道付近の下水道に集水され、新河岸川幹線や大泉北幹線に排水される。
- ・強い雨が降ると、市街地を浸水から守るため、はけ口から汚水混じりの雨水が河川に放流される。



## ○地震時における液状化に関するデータ 東京都HP

- ・東京都では、ボーリングによる液状化判定結果と、液状化履歴等の地図情報による判定結果から総合的に判断し、液状化予測図を作成しています。(図-1)
- ・稲荷山公園都市計画区域内では「液状化の可能性のある地域」「液状化の可能性が低い地域」があります。

## ○地震時における延焼に関するデータ 東京消防庁HP

- ・町丁目内で1件の建物火災が発生した場合、6時間後に平均でどの程度燃え広がるかを危険度のランクとして評価しています。
- ・都心区に比べ、住宅が多く立ち並ぶ練馬区、中野区、杉並区などが延焼危険度が高くなっています(図-2)。
- ・稲荷山公園都市計画区域が位置する地区の延焼危険度ランクは、大泉町一丁目では「4」、土支田四丁目では「5」となっており、東京都全体でみると中位となっています。

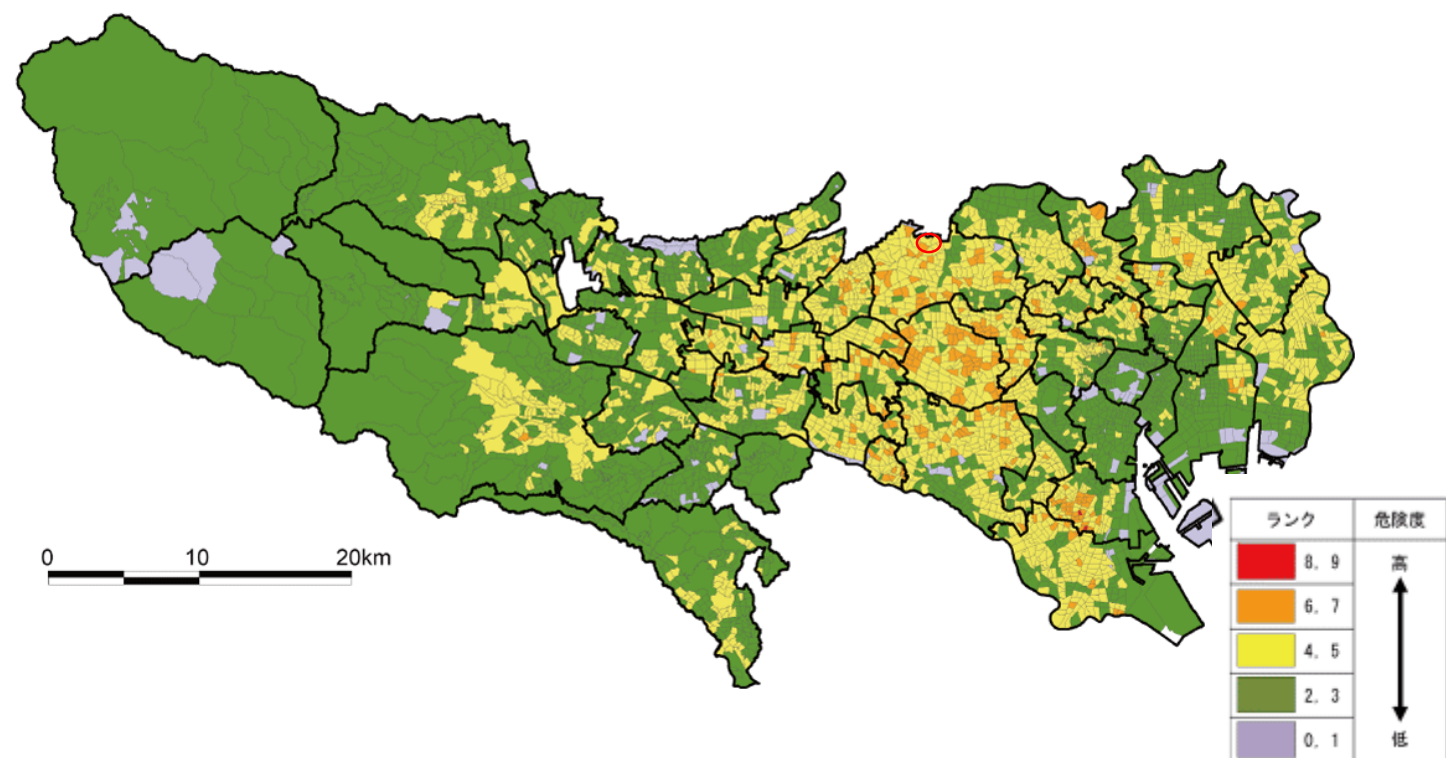
図-1 東京の液状化予測図



詳細図

出典：東京の液状化予測図（令和5年度改訂版）に練馬区および稲荷山公園の都市計画区域を追記

図-2 地域の延焼危険度（町丁目単位）



○ 稲荷山公園が位置する町丁目(大泉町一丁目、土支田四丁目)

出典：東京消防庁 「東京都の地震時における地域別延焼危険度測定(町丁目単位)」に稲荷山公園の箇所を追記



## ○白子川洪水浸水想定区域図（家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流））

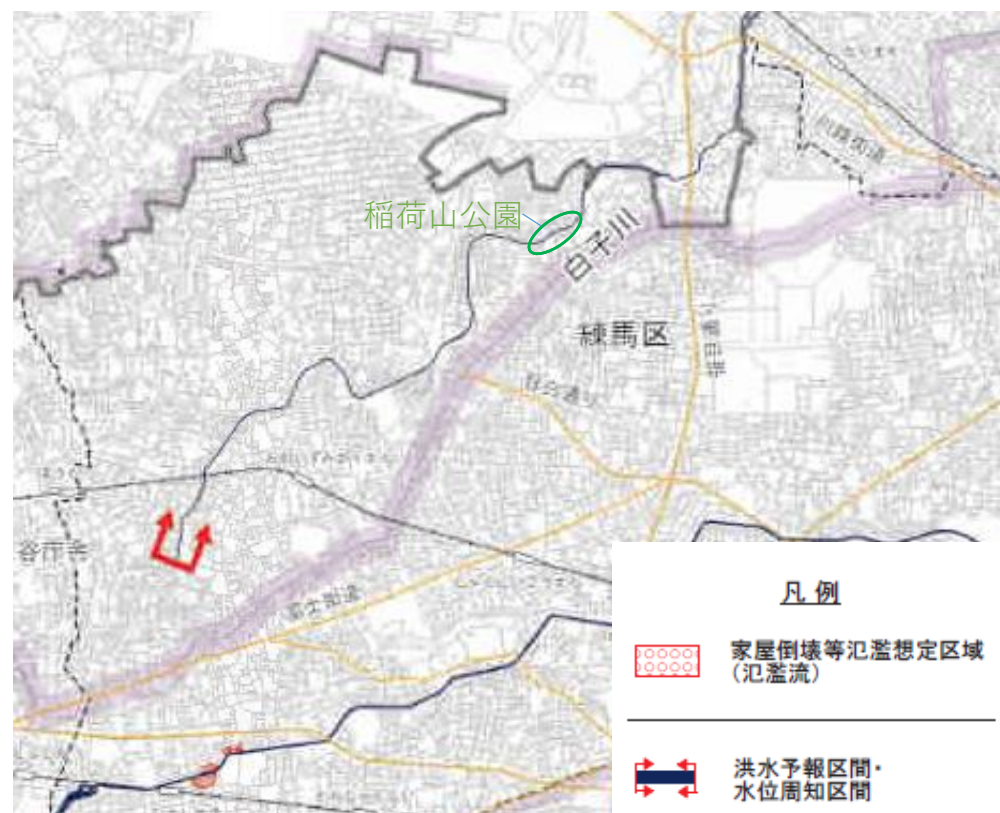
- ・東京都では浸水想定区域図の参考図として「洪水浸水想定区域図（家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流））」を作成しています。
- ・家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）は、一般的な木造2階建家屋を想定し、洪水時の氾濫流の流体力により、家屋が流失・倒壊する恐れがある範囲を示すものであり、洪水時における屋内安全確保（垂直避難）の適否の判断等に資する情報となります。
- ・東京都内白子川沿いにおいては家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）は想定されませんでした。（図-1）

## ○白子川洪水浸水想定区域図（家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食））

- ・東京都では浸水想定区域図の参考図として「洪水浸水想定区域図（家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食））」を作成しています。
- ・家屋倒壊等氾濫想定区域図（河岸侵食）は、洪水の流れにより河岸が侵食される（削り取られる）おそれのある範囲を示したものです。河岸侵食が生じると、家屋の基礎を支える地盤が流出し、侵食範囲にある家屋については家屋本体の構造によらず倒壊・流出の危険が生じます。ここでは、出水時に生じ得る河岸侵食幅を算定し、倒壊の危険性のある家屋の範囲を河岸侵食による「家屋倒壊等氾濫想定区域図（河岸侵食）」として、示しております。
- ・稲荷山公園周辺を含む白子川沿いでは家屋倒壊等氾濫想定区域図（河岸侵食）が想定されています。（図-2）

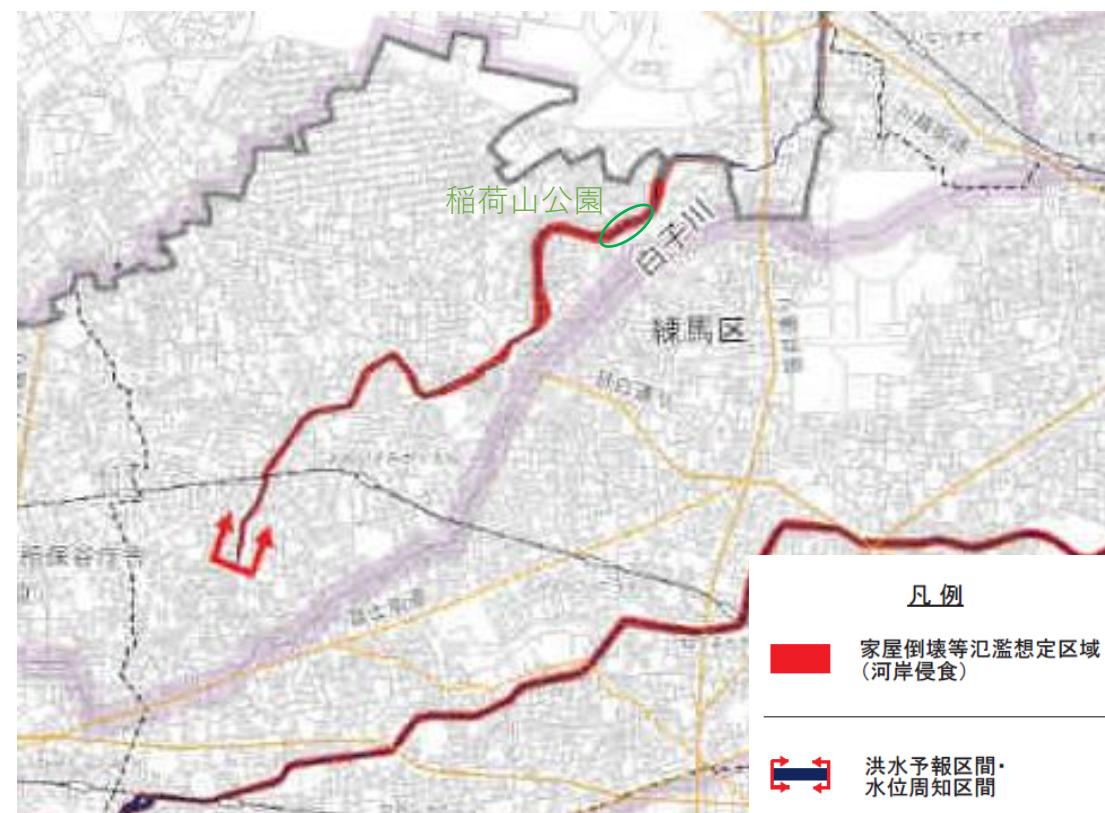
※対象とした降雨：石神井川及び白子川流域の一時間最大雨量153mm、24時間総雨量690mm（氾濫流、河岸侵食）

図-1 家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）



出典：東京都HP 石神井川及び白子川洪水浸水想定区域図（家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流））に稲荷山公園の箇所を追記

図-2 家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食）



出典：東京都HP 石神井川及び白子川洪水浸水想定区域図（家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食））に稲荷山公園の箇所を追記

# 9. 白子川河川整備計画の課題整理

表 新河岸川及び白子川河川整備計画（令和4年12月）第2章より抜粋

項目	現状	課題
河川環境の整備と保全に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>魚類、底生動物類、植物の調査が行われている。</li> <li>魚類はコイなどに加えてニホンウナギなどの希少種、カダヤシ等の外来種が確認されている。</li> <li>底生動物類は、エラミミズ等の様々な種に加えてモノアラガイなどの希少種、外来種はアメリカザリガニが確認されている。</li> <li>植物は、ガマ、イボクサ等とエビモなどの希少種、ミズヒマワリなどの外来種が確認されている。</li> <li>練馬区内には川沿いの公園・緑地、生産緑地等が多いが、親水整備されているのは大泉井頭公園と、寺前橋～東埼橋間などのいこいの水辺整備事業による遊歩道や、ポケットパーク、護岸の修景等にとどまっている。</li> <li>護岸整備に合わせ、事業残地を活用した護岸の親水化を実施している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>中流区間では三面張りのため動植物がほとんど見られない。</li> <li>中流区間における平常時の流量の確保に努めていく（平常時の目標流量に不足している）。</li> <li>落差工による魚類の移動障害を解消といった魚類や植物への生態系に配慮していく必要がある。</li> <li>白子川の管理用通路については通路の幅員が不足の区間や歩道未整備の区間が多く、管理用通路が未設置の箇所も存在する。</li> <li>管理用通路の整備及び護岸の親水化や緑化、沿川の公園・緑地や湧水などの保全といった、親水整備について配慮する必要がある。</li> </ul>



白子川沿いの親水施設整備箇所  
(新河岸川及び白子川河川整備計画より)

# 10.白子川と地域の関わりについて

## ○水車稼

- ・江戸時代中期(1716年)～昭和40年頃まで
- ・江戸でのそば粉やうどん粉の需要に応じたもので、精米、精麦も行っていた
- ・白子川流域では、水車営業の組合「白子組」を設立し、下流との水利調整を実施していた

## ○養魚場

- ・明治初期～明治23年
- ・新座群白子村(現在の和光市)と西多摩郡の二か所が日本初の養魚場となった
- ・白子村は湧水が盛んに湧き出ており、湧水の水温が、鮭、鱒の人工ふ化や養殖に適していた

## ○清酒の醸造

- ・白子川下流(和光市)では、昭和初期まで「酒づくり」が行われていた
- ・水が汚れて酒づくりはできなくなってしまった

## ○水田

- ・昭和40年頃まで
- ・流路に堰を設け、本流から分水し、分流と本流の間に水田地域が形成されていた

参考文献：白子川をしていますか(平成6年4月)

## ○川と生活 (地域住民への昭和30年頃の様子聞き取りおよび白子川をしていますか(平成6年4月))

### ①稲荷山公園付近の状況

「右岸は斜面から湧水がにじみ出ており、流れはなく湿地となっていた。うっそうとしていた印象がある。湧水でお米を研いでいた。」

「川沿いは、ヨシなどの草地や雑木林となっていた。それを利用しカヤブキ屋根にしていた。」

「右岸側には桜があり、左岸側の田んぼではレンゲ、アヤメがきれいに咲いていた。」

### ②川辺での遊び

「大雨が降ると大水が出て、平海になっていた。10日程度では水がひかないから、たらいを持って行って浮かして入って遊んだ。」

「川に飛び込んで遊んでいた。ナマズ、フナがすぐ捕れ、ウナギもたまに捕っていた。」

### ③川辺での生活

「白子川は水がきれいで、水がブクブク湧いていた。現在の火の橋(南大泉四丁目)のところが広く水がたまっていて洗い場になっており、養蚕に使う網だとか、かごだとか、野菜なんかを洗っていた。」

「水はきれいで、流れはゆるやかだった。フナ、メダカ、ドジョウ、砂もぐり、タナゴ、エビもずいぶんいた。夜まっ暗の中をカンテラを付けてえさをつけた流し針で、ナマズやウナギも捕った。」



かつて使用された水車  
(出典：練馬わがまち資料館)



昭和30年頃 白子川と田園風景  
(出典：白子川を知っていますか)